



# 株式会社 阿部砂利建設

- ▶ 本社所在地 / 宮城県仙台市太白区長町6丁目11-14
- ▶ 主な事業内容 / 建設工事業
- ▶ 従業員数 / 17名



健康経営優良法人認定 / 2021~2024認定

## 健康経営に取り組むきっかけ

弊社は創業 1948 年（昭和 23 年）以来、仙台市の社会基盤構築を行ってきました。以前より仙台の「暮らしと営み」を支え続けていくためには、社員の健康と幸せが第一と考えており、外部提携の健康経営アドバイザーからの紹介がきっかけで、本格的に健康経営の取り組みをスタートしました。

「健康が一番」「打つ手は無限」「どんな時でも笑顔で『アイサツ』」をスローガンに健康経営優良法人認定を 4 年連続で取得しており、現在ではブライト 500 を目指して取り組みを強化しています。

## 注力している取り組み

健康経営アドバイザー監修のもと検討委員会を設置し、「課題」「数値目標」「実施内容」「推進計画」などについて話し合い、そこで決められた内容を推進強化として実施しています。



### 令和6年度の取り組み

- 1 健診後の再検査・要精密検査該当者を含め、従業員の健康管理のフォローを徹底する。
- 2 運動意識として、歩数計アプリの利用を促す。
- 3 食事に関する情報提供とアンケートを実施し、健康意識の向上を目指す。
- 4 健康と、こころの密接な関係を数値化するため、メンタルセルフチェックで把握できるようにする。
- 5 休肝日を設置する。

令和6年度は、上記5つの項目に力を入れて取り組んでいます。特に、①については、「労災保険二次健康診断等給付」のサポート制度を活用し、従業員の脳・心臓疾患の発症予防につなげていきます。

## 取り組みの課題

建設業界全体にもいえることですが、喫煙率の高さが課題です。当該課題については、近年では喫煙場所を屋外に設ける現場事務所が増えてきており、受動喫煙や喫煙率も少しずつですが減少しています。

また、健診後に要再検査・要精密検査・要治療と判定された従業員がなかなか医療機関を受診しないことも課題と感じています。医療機関を受診する時間を勤務扱いにするなどの取り組みを行い、従業員が医療機関に行きやすい環境の整備に注力しています。

## 取り組みの効果

様々な取り組みを行った結果、従業員一人ひとりの健康意識が向上し、健診の数値も改善傾向がみえてきました。

また、従業員の働きやすさにもつながっており、離職率もかなり低い状態が続いています。最近入社した従業員からも「安心して働くことができる職場」という声があり、励みになっています。

## 今後の展望をお聞きしました！

弊社は、小規模の会社で大企業のような大きなことはできませんが、健康経営の取り組みを、一步一步着実に進めていきます。

これからも、お客様の為、地域社会の為、そして従業員の為をモットーに、次の80年、100年と進んでいきたいと思えます。



代表取締役社長  
菅原 裕美子 氏

最後に、県外での例となりますが、多くの自治体で公共工事の競争入札参加の評価に健康経営優良法人認定の項目が加えられ、建設業を中心に多くの企業が健康経営に取り組んでいます。このような流れが宮城県内でも広がっていけばと期待しています。